



▶お使いいただいている参考書・問題集で参考にしてください。

## 2026年のできごと

### 2026年1月 **ブルガリアがユーロを導入**

2026年1月、ブルガリアが共通通貨のユーロを導入し、EU加盟国におけるユーロ導入国が21か国になりました。

## 2025年のできごと

### 2025年10月 **東ティモールがASEANに正式加盟**

2025年10月26日、東ティモールがASEAN(東南アジア諸国連合)に正式加盟しました。東ティモールが正式加盟したことで、ASEANの加盟国数は11か国となりました。

### 2025年10月 **高市早苗内閣が発足**

2025年10月21日、辞任した石破茂首相に代わり、自民党の高市早苗総裁が臨時国会で第104代首相に選出され、日本維新の会との連立による高市内閣が発足しました。高市首相は、日本史上初の女性首相です。なお、これまで自民党と連立していた公明党は、高市早苗氏が新しい自民党の総裁に選ばれた後に連立の解消を発表し、高市内閣には参加しませんでした。

### 2025年10月 **ノーベル賞に坂口志文氏・北川進氏**

2025年10月、ノーベル生理学・医学賞に大阪大学の坂口志文特別荣誉教授が、ノーベル化学賞に京都大学の北川進特別教授がそれぞれ選ばれました。日本人・団体のノーベル賞受賞は、昨年(2024年)の日本原水爆被害者団体協議会(日本被団協)に引き続き、2年連続の受賞です。

### 2025年7月 **参議院議員選挙**

2025年7月20日、参議院議員選挙が行われました。選挙結果は、自民・公明両党は衆議院に続き参議院でも過半数割れになりました。今回の選挙では、国民民主党や参政党が議席を増やしました。

## 2025年7月 ラムサール条約に新たに登録

2025年7月15日、猪苗代湖(福島県)がラムサール条約に登録されました。これによって、日本の登録湿地は54か所となりました。

## 2025年4月 大阪・関西万博が開幕

2025年4月13日、大阪・関西万博が大阪市の人工島「夢洲」で開幕しました。「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマに10月13日まで開催され、158の国・地域が参加しました。日本での大規模な万博の開催は2005年の愛知万博以来20年ぶりとなります。

## 2025年1月 アメリカ大統領にトランプ氏が就任

2024年11月に投開票されたアメリカ大統領選挙で共和党のドナルド＝トランプ氏が、初の女性大統領を目指した民主党のカマラ＝ハリス氏を破り、勝利しました。2025年1月、トランプ氏は第47代大統領に就任し、4年ぶりに政権に返り咲きました。78歳7か月での就任は歴代最高齢となります。

# 2024年のできごと

## 2024年12月 イギリスがCPTPPに正式加盟

2024年12月、日本やオーストラリアなど環太平洋パートナーシップに関する包括的及び先進的な協定(CPTPP)にイギリスが正式に加盟しました。2018年の発効以来、加盟国が増えるのは初めてで、CPTPPは12か国体制となりました。

## 2024年11月 第2次石破茂内閣が発足

2024年10月1日、辞任した岸田文雄首相に代わり、自民党の石破茂総裁が臨時国会で第102代首相に選出され、公明党との連立による石破内閣が発足しました。同月27日の衆議院議員総選挙で自民・公明両党は過半数割れになりましたが、石破氏は11月11日召集の特別国会で決選投票を経て第103代首相に選出され、第2次石破内閣が発足しました。

## 2024年10月 ノーベル平和賞に日本被団協

2024年10月、ノーベル平和賞に日本の被爆者団体の全国組織である日本原水爆被害者団体協議会(日本被団協)が選ばれました。日本のノーベル平和賞受賞は1974年の佐藤栄作元首相以来50年ぶり2度目となります。

## 2024年7月「佐渡島の金山」が世界遺産に登録

2024年7月、新潟県の「佐渡島の金山」がユネスコ(国連教育科学文化機関)の世界文化遺産に登録されることが決まりました。これにより、日本の世界遺産の総数は、文化遺産21件、自然遺産5件の計26件になります。

## 2024年7月 新紙幣発行

2024年7月、新しい紙幣の発行が始まりました。新紙幣の発行は2004年11月以来、約20年ぶりとなります。一万円札には実業家の渋沢栄一、五千円札には女性の地位向上に尽くした津田梅子、千円札には破傷風の治療法を確立した北里柴三郎の肖像が描かれています。

## 2024年3月 北陸新幹線が延伸開業

2024年3月、北陸新幹線の金沢―敦賀間が延伸開業し、福井県に初めて新幹線が開通しました。東京―福井間の所要時間は乗り換えなしで最短2時間51分となり、これまでより30分以上短縮されました。

## 2024年3月 スウェーデンが北大西洋条約機構(NATO)に加盟

2024年3月、スウェーデンが北大西洋条約機構(NATO)に正式加盟し、加盟国は32か国になりました。

## 2024年2月 日本のGDPが世界第4位に転落

2024年2月、内閣府が発表した2023年の名目国内総生産(GDP)は591兆4820億円で、国際比較で用いられるドル換算では4兆2106億ドルとなり、ドイツに抜かれて世界第4位に転落しました。

## 2024年1月 能登半島地震が発生

2024年1月1日午後4時10分ごろ、石川県能登半島を震源とする最大震度7の地震が発生しました。大津波警報が発表され、沿岸部に津波が押し寄せました。

## 2023年のできごと

## 2023年7月 イギリスがTPPに新規加盟

2023年7月、日本やオーストラリアなど環太平洋経済連携協定(TPP)に加盟する11か国は、イギリスの新規加盟を正式に承認しました。2018年の発効以来、加盟国が増えるのは初めてで、TPPは12か国体制となります。

## 2023年5月 新型コロナウイルス感染症が5類に移行

2023年5月、新型コロナウイルス感染症の法律上の分類が、季節性インフルエンザと同じ5類に引き下げられました。

## 2023年4月 インドの人口が世界最多に

2023年4月、国連人口基金(UNFPA)は、インドの人口が2023年半ばに14億2860万人となり、中国を抜いて世界最多になるとするデータを発表しました。

## 2023年4月 フィンランドが北大西洋条約機構(NATO)に加盟

2023年4月、フィンランドが北大西洋条約機構(NATO)に正式加盟し、加盟国は31か国になりました。

## 2023年4月 こども家庭庁が発足

2023年4月、政府のこども政策の司令塔となる「こども家庭庁」が内閣府の外局として発足しました。

## 2023年2月 日本の島の数が1万4125に

2023年2月、国土地理院は、日本全国の島を数え直した結果、これまで公表されていた6852から1万4125に倍増したと発表しました。領土や領海の広さに影響はありません。

## 2023年1月 クロアチアがユーロを導入

2023年1月、クロアチアが共通通貨のユーロを導入し、EU加盟国におけるユーロ導入国が20か国になりました。

# 2022年のできごと

## 2022年9月 西九州新幹線が部分開業

2022年9月、西九州新幹線が長崎～武雄温泉間で部分開業しました。

## 2022年7月 参議院議員選挙

2022年7月、参議院議員選挙が行われました。2018年の公職選挙法の改正により、2019年の参議院選挙は、定数が3人増えて245人になりました。参議院選挙は3年ごとに半数が改選するため、2022年の選挙でも3人増えて、定数は248人(選挙区148人、比例代表100人)になりました。

## 2022年7月 安倍晋三元首相銃撃事件

2022年7月、安倍晋三元首相が奈良県で参議院議員選挙の街頭演説中に銃撃され、死去しました。安倍元首相は歴代最長となる通算8年8か月にわたって政権を担いました。同年9月、首相経験者では1967年の吉田茂元首相以来戦後2人目となる国葬が行われました。

## 2022年4月 成年年齢が18歳に

2022年4月、成年年齢を20歳から18歳に引き下げる改正民法が施行されました。この改正にともなって婚姻が可能になる年齢が男女とも18歳以上になり、未成年者が婚姻する場合に必要であった父母の同意は不要になりました。また、裁判員に選出される年齢も20歳から18歳に引き下げられました。

## 2022年2月 ロシアがウクライナに侵攻

2022年2月、ロシアのプーチン大統領が「特別軍事作戦」の開始を発表し、ロシア軍のウクライナ侵攻が始まりました。ウクライナの首都キーウ(キエフ)をはじめ複数の都市で多くの民間人を巻き込んだ戦闘が繰り広げられ、市民の犠牲者が急増し、数百万人の避難民が隣国へ逃れました。その後、停戦の見通しが立たない状況が続いています。

なお、同年4月、日本政府は、ウクライナの首都などの地名の呼称をウクライナ語による読み方に基づく呼称に変更しました。主な地名変更は以下をご参照ください。

- ・キエフ → キーウ
- ・チェルノブイリ → チョルノービリ
- ・オデッサ → オデーサ
- ・ドニエプル → ドニプロ
- ・ハリコフ → ハルキウ

## 2022年1月 地域的な包括的経済連携(RCEP)協定が発効

2022年1月、東南アジア諸国連合(ASEAN)10か国に日本・中国・韓国・オーストラリア・ニュージーランドを加えた計15か国で構成される地域的な包括的経済連携(RCEP)協定が発効しました。

# 2021年のできごと

## 2021年12月 真鍋淑郎氏がノーベル物理学賞を受賞

2021年12月、プリンストン大学上席研究員の真鍋淑郎氏(愛媛県出身、現在はアメリカ国籍)にノーベル物理学賞が授与され、日本人のノーベル賞受賞者は28人となりました。

## 2021年11月 ラムサール条約に新たに登録

2021年11月、出水ツルの越冬地(鹿児島県)がラムサール条約に登録されました。これによって、日本の登録湿地は53か所となりました。

## 2021年10月 岸田文雄氏が首相に就任

2021年9月に退陣を表明した菅義偉首相の後任を選ぶ自民党総裁選挙で岸田文雄氏が第27代総裁に選出され、翌10月、臨時国会で第100代首相に指名されました。

## 2021年9月 デジタル庁が発足

2021年9月、内閣に直属するデジタル庁が発足しました。日本のデジタル社会を実現させるための基盤づくりを速やかに進めていく役割が求められています。

## 2021年7～9月 東京オリンピック・パラリンピックが開催

2021年7～8月に東京オリンピック、同年8～9月にパラリンピックが開催されました。東京では1964年大会以来57年ぶり2度目の開催となりました。新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、史上初めて1年延期されて開催されました。

## 2021年7月 世界遺産に新たに登録

2021年7月、「奄美大島、徳之島、沖縄島北部及び西表島」(鹿児島県・沖縄県)が世界自然遺産に、三内丸山遺跡など17の遺跡で構成される「北海道・北東北の縄文遺跡群」が世界文化遺産にそれぞれ登録されました。これによって、日本の世界遺産は文化遺産20件、自然遺産5件の計25件となりました。

## 2021年1月 核兵器禁止条約が発効

2021年1月、核兵器の開発や保有、使用などを全面的に禁止する核兵器禁止条約が発効しました。ただし、アメリカ合衆国やロシアなどの核保有国や日本は参加していません。

## 2021年1月 バイデン氏がアメリカ大統領に就任

2021年1月、民主党のジョー・バイデン氏が第46代アメリカ大統領に就任しました。就任時78歳でアメリカ史上最高齢の大統領になります。

## 2020年のできごと

### 2020年9月 菅義偉氏が首相に就任

2021年8月、安倍晋三首相が持病を理由に辞任を表明し、翌9月、臨時国会で菅義偉氏が第99代首相に指名されました。

### 2020年7月 米国・メキシコ・カナダ協定(USMCA)が発効

2020年7月、北米自由貿易協定(NAFTA)に代わる新たな貿易協定である米国・メキシコ・カナダ協定(USMCA)が発効しました。

### 2020年1月 新型コロナウイルス感染症の感染が世界に拡大

2019年12月、中国の武漢市で原因不明の肺炎が発生し、2020年1月、原因が新型コロナウイルスと判明しました。その後、短期間で世界中に感染が拡大しました。世界保健機関(WHO)は1月、「国際的に懸念される公衆衛生上の緊急事態」を宣言し、同年3月には「パンデミック(世界的大流行)」と認定しました。日本では同年4月、初めて全都道府県に緊急事態宣言が発令されました。

### 2020年1月 イギリスがヨーロッパ連合(EU)から離脱

2020年1月、イギリスがヨーロッパ連合(EU)から正式に離脱しました。これによって、EUの加盟国数は27か国となりました。